

To the senior
in Japan

海外のシニアライフって? HIRASHIKI'S OVERSEAS REPORT VOL. 1

報道カメラマンとして活躍された、大阪出身で現在アメリカ在住の平敷安常さん(71歳)は、引退後、特に趣味や余生のプランもなく、持て余す時間を「人生の回顧録」を書くことに費やされました。シニアならではの悩みを抱えつつ、いつの間にか渦中の人となった平敷さんに、連載でご自身のことやアメリカのシニア事情などについてご紹介いただきます。

自己紹介致します。平敷安常、1938年生まれ、当年71歳の好老年です。現在アメリカのニュージャージー州に住んでいます。沖縄で生まれ九州で幼年期を過ごし、中学三年の終わりに上阪大阪の寝屋川高校を卒業、大阪の最初の民間放送テレビである「大阪テレビ」を経て現在のMB(毎日放送)のカメラマンとしてスタートし、その後五十年、ベトナムを振り出しに世界中を放浪し、68歳になるまでカメラマンの仕事を全うしました。2006年アメリカのABCニュースニューヨーク本社を依願退職シニアになってホッとした途端、永年仕事に夢中の余り、老後のプランを立てていないことや老後を愉しむ趣味など一切ないことに気がつき愕然としました。一男一女の子供がいますが遊んでくれる孫もまだできず、途方にくれながら、今

までの人生を振り返って回想録を書いてみようと思立ちました。

幼い時から本を読むことが大好きですが、本を書くことは初めてでした。3年近くかけてまとめた本が「キャパになれなかったカメラマン」と題して2008年9月に出版されました。キャパとは、ロバート・キャパという報道写真家でスペイン戦争や第二次世界大戦のノルマンディ上陸作戦などで活躍。その後、第一次インドシナ戦争で地雷を踏んで、41才の若さで、殉職するのですが、その短いが凝縮した一生は、「ちょっとピンぼけ」という自叙伝で日本にも紹介されています。若い報道カメラマンにとってキャパは戦争報道の先達であり、彼みたいになりたいという目標でもありました。勿論私もその一人でした。

10年という年月をベトナム戦争報道

「美しく老いること」

に費やしている間にいろいろな若者たちとの出会いがありました。彼等の素晴らしい生き方を多くの人に語り伝えたいという気持ちをこめた私の回想録は40数年前の古いベトナム戦争のエピソードにもかかわらず興味をもたれて読まれています。惜しまれながら志半ばにして早世した仲間たちは、今生きていれば私と同じシニア・シチズン、私が運良く生き残ってすまないという気持ちが心の底にいつもあります。この本を書いたことで私のすまないという気持ちが少し楽になったことも確かです。幸運なことに拙書は今年の「大宅壮一ノンフィクション賞」という大きな名誉ある賞をいただきました。この賞を創設された大宅壮一氏が晩年に色紙に好んで書かれた言葉を最近見つけました。
「美しく死ぬことは易しいが美しく老

いることは難しい」
ロバート・キャパや優れた仲間たちのように美しく死ぬことには失敗しましたが、「美しく老いる」機会がまだ残されています。趣味を探すには遅すぎ、老後のプランも確かではありませんが、「美しく老いる」という難しい宿題に挑戦してみようと思っております。大阪のシニアの仲間の皆様、良いアドバイスごさいませんか?



今回は平敷さんにアメリカのシニアライフについてレポートしていただきます。お楽しみに!

大型児童館ビッグバン10周年記念事業

子どもたちに夢を!!

平成21年6月21日(日) 10:30~16:00

おかげさまで
大盛況!

当財団が運営する大阪府立大型児童館ビッグバンが、今年開館10周年を迎えるにあたり、6月21日、これを記念した各種イベントを開催!!

記念セレモニーでは、ビッグバン松本零土館長と子どもたちとの熱心な「夢の語り」や、10年前の開館時に1700人の子どもたちが未来の自分に向けて書いたメッセージを保管したタイムカプセルを開封するなど、大いに盛り上がりました。

周辺でも、同館の展示やワークショップなどのプログラムを3トラックに詰め込んだ「移動ミュージアム」による「遊びの体験」や大阪センチュリー交響楽団によるアンサンブル演奏など「夢」の1日を演出しました。また同館のマスコットキャラクターの「ペアル」と「メロウ」を描いた泉北高速鉄道ペイント列車の愛称発表式や、松本零土館長の一駅長イベントなど親・子・孫の三世代、誰もが楽しめるひとときをご提供しました。



館長と子どもたちの夢の語り



タイムカプセルを開封!
ドキドキ!



愛称は「ハッピーペアル」に決定!

読者プレゼント!!

ビッグバン10周年を記念して、松本零土館長の人気作品「銀河鉄道999」に登場する車掌さんのフィギュアを、抽選で3名の方にプレゼントします。(抽選にもれた方にも999の絵はがきが20名に当たるダブルチャンス!)

★読者プレゼントの応募先は、紙面右下をご覧ください★



こちら かつぐみ 活組

高度な技は「ワザと」みせません!

おおさかシニアサポーターバンクの活躍① 恵比寿げんき会
9月16日(水) IN 介護付き有料老人ホームひだまりの家

おおさかシニアサポーターバンクは教育や芸能、スポーツなど経験や技能を「活」かしながら、地域の「活」性化をはかります。



本日の恵比寿げんき会は、どじょうすくいチンドン屋、手品、南京玉すだれのフルコース! 手品の時間では、千円札が1万円札に!? 血回しは見る人も一緒に! 紙の手品は失敗しても笑いが起きる! これぞ「プロ」にはない独特の味。施設のスタッフの元気な合の手も加わって、ロビー全体が最高に盛り上がった。衣装もグレードアップで「南京玉すだれ」の登場です! 様々な形に変化し、オオオッと大歓声です。

いつのまにやら会場は一体となり、村上さんの温かくも笑っちゃうトークにだれもが誘い込まれ、キモチも誘い込まれていく「ひだまり」の人々。「ワザと」難しくない芸でみんなの笑顔を引き出し、思い出を残し、写真撮影をし、そして立ち去る恵比寿げんき会。「来年もまた来ますんで、それではみなさんお元気で!」まさに福をもたらす恵比寿さん。

ひだまりの家にさらに日がたまる温かい1時間でありました。



やって
楽しいですよ!
お客さんが
喜んでくれるとね。



リーダー
としお
村上紀夫さん 67歳



なにわなんでも 大阪検定



A 大阪人が普段大阪ことばと意識せずに使っている大阪ことばが多数あります。次の文具関係のことばのうち大阪・関西以外の地域で最も理解されにくいことばはどれでしょう?

- ① ホッチキス
- ② けしゴム
- ③ 筆ペン
- ④ おしびん

B 江戸時代、枚方や高槻などを拠点に淀川を往来する三十石舟などに近づき、威勢のいい掛け声で飲食物を売っていた舟を何と言うでしょう?

- ① どうでっか舟
- ② こうてんか舟
- ③ のまわんか舟
- ④ くらわんか舟

▶解答は下に表記◀

出典:大阪商工会議所「第1回大阪検定2級」より
お問合せ:大阪検定事務センター TEL 06-6452-7728
(土日・祝・年末年始を除く10:00~17:00)

第2回検定は
2010年6月
実施予定

読者の 宝箱

第一回

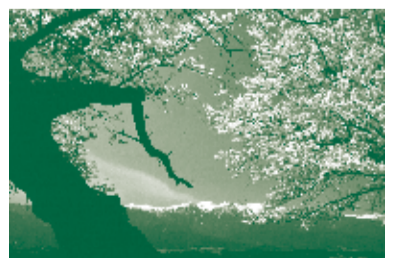
みなさんの「宝物」を ご紹介しませう!

絵や写真、引き出しに
眠っているラズレーター、思い出の品々...

私の宝物は「伊那の春」。藤原昌平さん(68歳)

撮影地は長野県上伊那郡中川村。古木と桜花の下に残雪の中央アルプスを配置するため、三脚を水平に広げ、寝転がってシャッターを切りました。桜の古木は、枝がいくつも切り落とされてもなお、元気がいっぱい花を咲かせていました。

会社を定年退職し、趣味として写真を始めて9年目。今年の5月、この「伊那の春」が「写真の日」記念写真展・2009で外務大臣賞を受賞しました。一生に一度有るか無いかの慶事なので、その作品を私の宝物として紹介します。



プレゼント・読者の宝箱の応募はこちら!

〒540-0012 大阪市中央区谷町5-4-13 谷町福祉センター内
(財)大阪府地域福祉推進財団「ふあいんデイ」係
ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・今号の感想等を記入して郵送してください。

※作品等は封書・宅急便でも受け付けております。思い出の品は写真に撮ってお送りください。なお、プレゼントの当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

▶▶▶▶プレゼント締切11月27日(金)◀◀◀◀

お待ち
しています!